

【緑地の樹】

クヌギ

中央広場には高いクヌギから中くらい、また低いものまで高さの違う何本ものクヌギがあります。そのほとんどは、2月に亡くなったSさんをご自宅で苗から育て、緑地に移植したものです。一番高い木々も、その昔はまだ若木でした。それらの木々のまわりをネットで囲み、ヤママユを育てていたのです。ネットをかけるのも大変になって、各自が家で飼うようになった後も樹はどんどん伸びて、今では見上げるようになりました。

Sさんはその後もどんぐりを育てては苗木を作り、中央広場をクヌギ林にすることを夢見ておられました。最後に移植した苗はまだ細くてか弱い感じですが、これから大きく伸びていくことでしょう。緑地作りに情熱を注がれたSさんに心からの感謝を捧げ、ご冥福をお祈り致します。

(小川)

プロフィール：ブナ科コナラ属の落葉高木



クヌギ、高木と低木